

(案)

北九州市
子ども・子育て支援に関する市民アンケート
【中学・高校生用】

アンケート調査へのご協力のお願い

北九州市では、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら、子育て支援のための施策を進めています。このアンケートは、平成27年度以降の本市の子育て支援等に関する計画策定の参考とするため実施するものです。

次のページに、このアンケートがどのように子育て支援施策に活かされるのか、あるいは子ども・子育て支援法に基づく新しい制度の考え方とはどのようなものかについてご説明しています。本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケート調査は、平成25年8月 日現在の住民基本台帳から、平成25年4月1日時点で、12歳から17歳の方を無作為に3,000人抽出し、その方の保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、本市や国などの子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

本調査に関することや、ご不明な点についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

調査票のご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、平成25年10月 日
までにご投函くださいますようお願いいたします。

《お問い合わせ先》

北九州市 子ども家庭局 子ども家庭政策課
北九州市小倉北区城内1番1号
電話 093-582-2550
FAX 093-582-0070

回答するに当たってお読みください

北九州市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

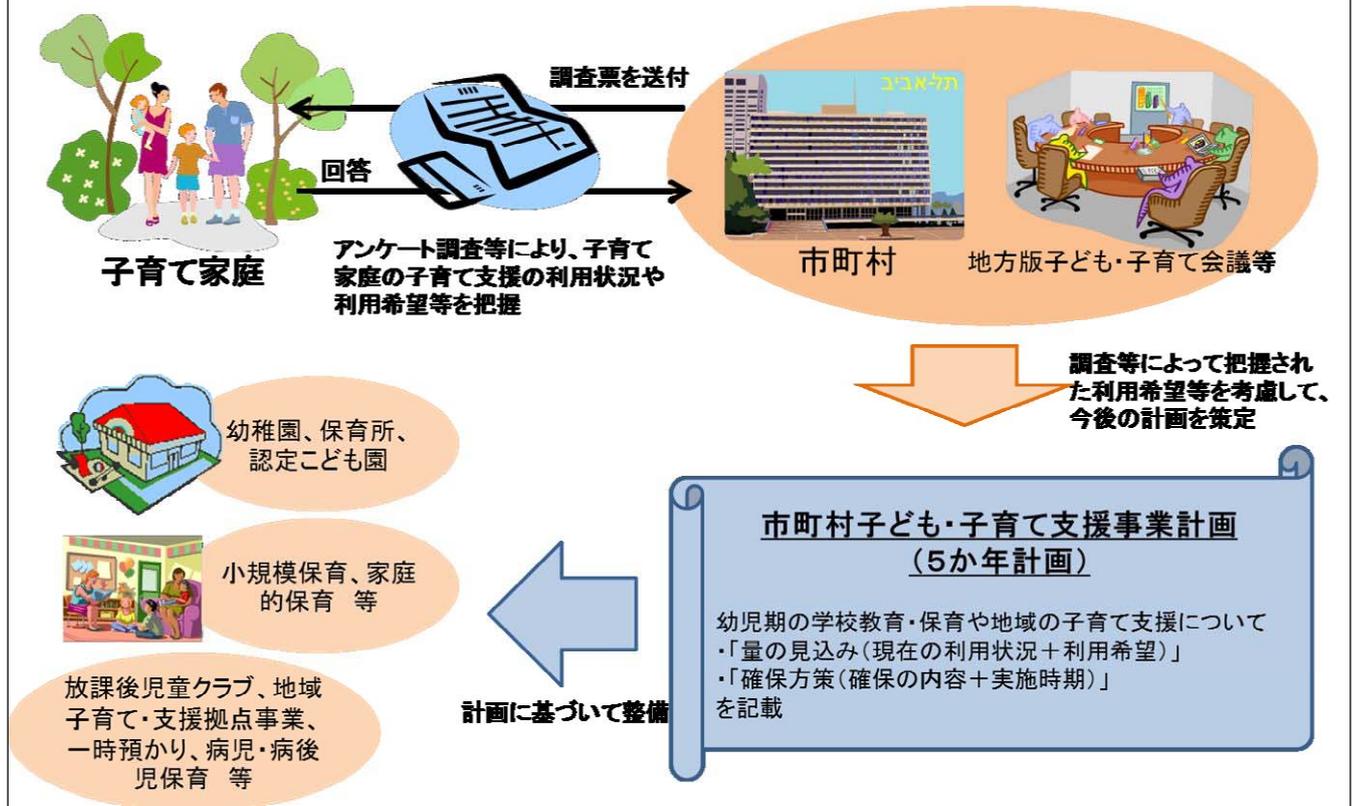
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の施策を検討するため、市民の皆さんの家族の状況や子育ての実態、保護者の意識やニーズなどを把握するために行うものです。

~~なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。~~

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教 育：学校における教育だけでなく家庭での教育を含めた広い意味で用いています

ご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご記入下さい。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく数が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、平成25年10月 日までにご投函ください。

＜北九州市＞ 子ども・子育て支援に関する市民アンケート（中学・高校生用）

このアンケートにご記入いただく方についておうかがいます。

問1 宛名のお子さんからみた、あなたの続柄について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 父 2. 母 3. 祖父 4. 祖母 5. その他（ ）

あなたの年齢をご記入ください。また、性別は、あてはまるもの1つに○をつけてください。

年齢： 歳（平成25年4月1日現在） 性別： 1. 男性 2. 女性

1. 宛名のお子さんご家族の状況についておうかがいます。

宛名のお子さんのお住まいの区として、あてはまるもの1つに○をつけてください。

問2 1. 門司区 2. 小倉北区 3. 小倉南区 4. 若松区
5. 八幡東区 6. 八幡西区 7. 戸畑区

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。また、性別は、あてはまるもの1つに○をつけてください。

平成 年 月生まれ 性別： 1. 男性 2. 女性

問4 宛名のお子さんの状況について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 中学生 2. 高校生
3. 高等専門学校生 4. 専修学校生
5. その他（ ）

問 問2で「1」または「2」に○をつけた方について、宛名のお子さんの通われている中学校・高校は公立ですか、私立ですか。また、その学校は、お住まいの区と同一区ですか、区外・市外にありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 公立（同一区内） 2. 公立（区外・市外）
3. 私立（同一区内） 4. 私立（区外・市外）
5. その他（ ）

問5 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数をご記入ください。また、すべてのお子さん（宛名のお子さんを含む）について、平成25年4月1日現在の年齢をご記入ください。お子さんが7人以上いらっしゃる場合は欄外にお書きください。

人 第1子（ ）歳 第2子（ ）歳 第3子（ ）歳
第4子（ ）歳 第5子（ ）歳 第6子（ ）歳

問6

宛名のお子さんと同居または近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）している方として、あてはまるものすべてに○をつけてください。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。また、同居している家族全員（保護者と宛名のお子さんを含む）の人数をご記入ください。

1. 父母同居	2. 父同居(ひとり親)	3. 母同居(ひとり親家庭)
4. 祖父同居	5. 祖母同居	6. 祖父近居
7. 祖母近居	8. その他 ()	

同居家族全員 人

問

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてを選んでください。

1. 家族	2. 地域
3. 学校	4. その他 ()

2. 宛名のお子さんの生活状況についておうかがいします。

問

宛名のお子さんは、先週1週間で、何日朝食を食べましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 毎日	2. 5～6日	3. 3～4日
4. 1～2日	5. 全く食べなかった	

問

宛名のお子さんは、先週、夕食を主に誰と一緒に食べましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 親と一緒に食べた	2. きょうだいだけで食べた
3. 子ども一人だけで食べた	4. その他 ()

問7

宛名のお子さんの先週1週間の、平均的な起床時刻、就寝時刻、睡眠時間について、枠内に具体的な数字をご記入ください（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。

起床時刻 時 分頃

※学校がない日

起床時刻 時 分頃

就寝時刻 時 分頃

※翌日に学校がない日

就寝時刻 時 分頃

平均睡眠時間 時間くらい

問8 宛名のお子さんは、先週、どの程度ご家族の方と会話をしましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 毎日会話し | 2. ときどき会話し |
| 3. ほとんど会話はなかった | 4. まったく会話はなかった |

問8-1 問8で「1. 毎日会話し」または「2. ときどき会話し」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんとのような会話をよくしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 親の仕事や家族の話題 | 2. ニュースなどの社会一般の話題 |
| 3. 芸能やスポーツの話題 | 4. 学校での出来事や行事の話題 |
| 5. 塾や勉強の話題 | 6. 部活動や習い事の話題 |
| 7. 先生の話 | 8. 友達の話題 |
| 9. 異性の話題 | 10. その他 () |

問9 あなたは、宛名のお子さんに携帯電話を持たせていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 持たせていない | ▶ 問10へ |
| 2. 必要なときに持たせている | |
| 3. いつも持たせている | |

問9-1 問9で、「2. 必要なときに持たせている」または「3. いつも持たせている」に○をつけた方にうかがいます。その携帯電話は、どなたの名義ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 保護者名義 | 2. 子ども名義 | 3. その他 () |
|----------|----------|------------|

問9-2 問9で、「2. 必要なときに持たせている」または「3. いつも持たせている」に○をつけた方にうかがいます。その携帯電話をどのような用途で持たせていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 家族との連絡用 | 2. 子どもが友だち等と連絡をとるため |
| 3. 子どもの通学時等の安全確認のため | 4. 子どもが情報収集するため |
| 5. 子どもがほしがるから | 6. その他 () |

問9-3 問9で、「2. 必要なときに持たせている」または「3. いつも持たせている」に○をつけた方にうかがいます。その携帯電話携帯の使用について、家族でルールを決めていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--|
| 1. 家族で話し合い、ルールを決めている。 | |
| 2. 特にルールは決めていない。 | |
| 3. その他 () | |

問9-4 問9で、「2. 必要なときに持たせている」または「3. いつも持たせている」に○をつけた方にうかがいます。その携帯電話にフィルタリングサービス（有害サイトへの接続を遮断する機能）を付けていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 付けている | 2. 付けていない |
|----------|-----------|

問9-5 問9-4で、「2. 付けていない」に○をつけた方にかがいます。フィルタリングサービスを付けていないのはなぜですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 必要性を感じないから
2. 必要性は感じるが、子どもの希望で付けていない
3. フィルタリングサービスのことを知らない
4. その他 ()

問10 宛名のお子さんは、ご家庭でパソコン（インターネットに接続したもの）を利用していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 家族所有のパソコンを利用している
2. 子ども専用のパソコンを利用している
3. 家ではパソコンを利用していない
4. わからない

問 宛名のお子さんは、テレビゲーム機や携帯ゲーム機等を持っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 1台持っている
2. 2台以上持っている
3. 持っていない
4. わからない

問11 宛名のお子さんは、一日に、パソコンや携帯電話を操作したり、テレビゲーム機等で遊んだり、また、テレビを見たりする時間は合計でどの程度ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 全くない
2. 1時間未満
3. 1時間以上3時間未満
4. 3時間以上5時間未満
5. 5時間以上
6. わからない

問12 宛名のお子さんの生活上、どのようなことが気になりますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 携帯電話やパソコン等から得る有害情報（風俗など）
2. 携帯電話やパソコンなどによるインターネット上のブログやプロフなどの書き込み
3. テレビゲーム機への依存
4. 酒類やたばこ等を入手しやすい環境
5. 脱法ハーブなど薬物を入手しやすい環境
6. カラオケボックスやゲームセンターの利用
7. コンビニエンスストア等の深夜営業施設
8. 青少年の問題行動に対する社会一般の無関心や黙認
9. 大人の規範意識やモラルの低下
10. その他 ()

問13 宛名のお子さんは、放課後（平日）および休日に、どこで過ごすことが多いですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

実際

【放課後（平日）】

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 自宅 | 2. 友だちの家 |
| 3. 学校（部活動等） | 4. 学習塾や予備校等 |
| 5. 図書館、ユースステーション等公共施設 | 6. ゲームセンターやカラオケなどの遊戯施設 |
| 7. 公園や街中など屋外（友だち等と遊んでいる） | 8. 地域で取り組む各種活動等 |
| 9. わからない | 10. その他（ ） |

【休日】

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 自宅 | 2. 友だちの家 |
| 3. 学校（部活動等） | 4. 学習塾や予備校等 |
| 5. 図書館、ユースステーション等公共施設 | 6. ゲームセンターやカラオケなどの遊戯施設 |
| 7. 公園や街中など屋外（友だち等と遊んでいる） | 8. 地域で取り組む各種活動等 |
| 9. わからない | 10. その他（ ） |

希望

【放課後（平日）】

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1. 自宅 | 6. ゲームセンターやカラオケなどの遊戯施設 |
| 2. 友だちの家 | 7. 公園や街中など屋外（友だち等と遊んでいる） |
| 3. 学校（部活動等） | 8. 地域で取り組む各種活動等 |
| 4. 学習塾や予備校等 | 9. わからない |
| 5. 図書館等公共施設 | 10. その他（ ） |

【休日】

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1. 自宅 | 6. ゲームセンターやカラオケなどの遊戯施設 |
| 2. 友だちの家 | 7. 公園や街中など屋外（友だち等と遊んでいる） |
| 3. 学校（部活動等） | 8. 地域で取り組む各種活動等 |
| 4. 学習塾や予備校等 | 9. わからない |
| 5. 図書館等公共施設 | 10. その他（ ） |

問14 宛名のお子さんは、放課後(平日)や休日に、勉強や習い事以外で主にどのような活動をしていますか。それぞれ、あてはまるもの1つに○をつけてください。また、「2. 部活動以外の自主的な活動」を選んだ方は、右の欄のあてはまるものすべてに○をつけてください。

【放課後(平日)】

- 1. 学校での部活動
- 2. 部活動以外の自主的な活動
- 3. 何もしていない
- 4. わからない

- 1. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
- 2. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
- 3. 自然観察、キャンプ等の野外活動
- 4. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
- 5. その他 ()

【休日】

- 1. 学校での部活動
- 2. 部活動以外の自主的な活動
- 3. 何もしていない
- 4. わからない

- 1. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
- 2. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
- 3. 自然観察、キャンプ等の野外活動
- 4. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
- 5. その他 ()

3. 学校生活についておうかがいします。

問15 宛名のお子さんから、過去1年間に学校内でのいじめや暴力行為等の話を聞いたことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1. 聞いたことはない
- 2. ときどきある
- 3. よくある
- 4. わからない
- 5. その他 ()

問16 宛名のお子さんが、過去1年間に学校でいじめや暴力行為等に巻き込まれたことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1. 全くない
- 2. 1~2度ある
- 3. 何度もある
- 4. わからない
- 5. その他 ()

問16-1 問16で、「2. 1~2度ある」または「3. 何度もある」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが、学校でいじめや暴力行為等に巻き込まれた時、誰に相談されましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 家族
- 2. 友人・知人
- 3. 学校
- 4. 学校以外の行政機関
- 5. 民間機関
- 6. その他 ()
- 7. 相談していない

4. 子育てに関する悩みや不安についておうかがいします。

問17 子育てや子どもの教育等に関して、悩みや不安などを感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. やや感じる | 3. あまり感じない |
| 4. 全く感じない | 5. その他 () | |

問17-1 問17で、「1. 非常に感じる」または「2. やや感じる」に○をつけた方にうかがいます。具体的にどのようなことに、悩みや不安などを感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください

- | |
|---------------------------|
| 1. 子どもの学業（成績等）に関すること |
| 2. 卒業後の進路に関すること |
| 3. 将来の子どもの就職に関すること |
| 4. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること |
| 5. 異性との交際に関すること |
| 6. 不良行為や非行に関すること |
| 7. ひきこもり、不登校等に関すること |
| 8. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 9. 子どもと一緒に時間が取れないこと |
| 10. 学費の負担に関すること |
| 11. その他 () |

問18 子育てや子どもの教育などに関する悩みや不安などを誰に（どこに）相談していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー |
| 2. その他の親族（親、きょうだいなど） |
| 3. 友人、隣近所の人、地域の知人 |
| 4. 職場の人 |
| 5. 学校等の保護者の仲間 |
| 6. 学校の先生等 |
| 7. かかりつけ医、看護師 |
| 8. 子ども・家庭相談コーナー（区役所保健福祉課） |
| 9. 市民センター |
| 10. 少年サポートチーム（ウェルとばた内） |
| 11. 警察署や北九州少年サポートセンター（ウェルとばた内） |
| 12. 児童相談所（子ども総合センター） |
| 13. 24時間子ども相談ホットライン（子ども総合センター） |
| 14. 少年支援室（かなた・わかその・くろさき・あいおい・あだち） |
| 15. 民間やNPOの相談窓口 |
| 16. その他 () |

問19 子育て（教育を含む）に関する情報を、通常どのように入手されていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 親族や友人、知人など	2. 学校
3. 区役所や市の機関	4. 市民センター、図書館などの公共施設
5. 市政だよりなどの市の発行物	6. テレビ、ラジオ
7. 新聞	8. 携帯電話
9. スマートフォン	10. パソコン
11. タブレット	12. FacebookやmixiなどのSNS (ソーシャルネットワークサービス)
13. 本、雑誌	14. 無料で配布される地域の情報誌
15. その他 ()	16. わからない

問20 今後、行政が子育て（教育を含む）に関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 学校	2. 区役所や市の機関
3. 市民センター、図書館などの公共施設	4. 市政だよりなどの市の発行物
5. テレビ、ラジオ	6. 新聞
7. 携帯電話	8. スマートフォン
9. パソコン	10. タブレット
11. FacebookやmixiなどのSNS (ソーシャルネットワークサービス)	12. 本、雑誌
13. 無料で配布される地域の情報誌	

5. 今後の北九州市の子育て支援についておうかがいします。

問21 今後、子育て支援の充実に向けて、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 救急医療をはじめとする子どもの医療体制
2. 子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所
3. 子育てについて学習できる場所
4. いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設
5. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
6. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
7. 自然観察、キャンプ等の野外活動
8. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
9. 学校以外のスポーツや野外活動など、地域活動の機会
10. 有害環境対策（インターネットや携帯の有害サイト、薬物乱用など）
11. 安心して子育てと仕事を両立できる職場環境
12. 公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する配慮
13. 子育てに関する公的な経済的支援
14. その他（）

問22 あなたは、子育てが地域の人に支えられていると感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらともいえない
4. どちらかと言えば感じていない
5. ほとんど感じていない

問22-1 問22でそのように感じた理由をお書きください。

（ ）

宛名のお子さんとお話をして、お子さん本人の考えをご記入下さい。

問23 普段の生活や将来のことを考え、より力を入れてほしい支援策（サービス）は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 普段の生活や学校生活での不安や悩みを気軽に相談できる場所
2. 異性や友人との付き合いでの不安や悩みを気軽に相談できる場所
3. 学業や進路、就業に関する不安や悩みを気軽に相談できる場所
4. いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設
5. 放課後や休みの日に、安心して遊べ、学び、体験ができる施設・場所
6. 野球やサッカー、テニス等のスポーツ活動
7. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
8. 自然観察やキャンプ等の野外活動
9. 清掃活動や高齢者の介護等のボランティア活動
10. 学校でのクラブ活動
11. 遊びや学びを家族で楽しめる機会
12. 学校以外のスポーツや野外活動など、地域活動の機会
13. 乳幼児や高齢者などと触れ合う多世代間で交流する機会
14. 不登校や引きこもり、いじめに対する対策
15. 有害環境対策（インターネットや携帯電話の有害サイト、薬物乱用など）
16. 食育など健康づくりにかかわる情報の提供
17. 救急医療をはじめとする医療体制の整備
18. 男女や高齢者、障害者、外国人であることによる区別はなく、みんな仲良く暮らせる社会づくり
19. 安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備
20. イベントや講座、公共施設などにかかわる情報の提供
21. その他（）

- (1) -3 問24(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちに最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。
 お勤めの会社の従業員規模は、どの範囲ですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。(自営業を含む)

1. 1人~4人	2. 5人~9人
3. 10人~29人	4. 30人~99人
5. 100人~299人	6. 300人~999人
7. 1000人以上	8. わからない

- (1) -4 問24(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない
5. 職場の理解が得られない
6. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
7. 子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない
8. 子どもと接する時間が少ない
9. その他 ()

問 問 24(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 宛名のお子さんの母親の年収について、枠内に具体的な数字をご記入ください(収入がなかった場合は、「0」万円とご記入ください)。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

昨年1年間で 万円くらい

- (1) -5 問24(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を枠内に具体的な数字をご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週あたり 日 1日あたり 時間

問 問 24(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻を、枠内に具体的な数字をご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

問 問 1 で「1~4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。どれくらいの残業がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。恒常的に残業がある方は、残業時間について枠内に具体的な数字をご記入ください。

1. 残業はない
2. 基本的にはないが、突発的に残業あり
3. 恒常的に残業あり

→ 残業時間をご記入ください。【もっとも多いパターンで、1日 □□ 時間程度】

問 問 2 で「2または3」に○をつけた方にうかがいます。残業時間中の宛名のお子さんの保育はどうしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子育て支援サービスを利用している
2. 子どもの父親が面倒をみている
3. 子どもの祖父母や親戚の人が面倒をみている
4. 近所の人や父母の友人・知人が面倒をみている
5. その他（ ）

問 問 1 で「1.子育て支援サービスを利用している」に○をつけた方にうかがいます。残業時間中に利用されている子育て支援サービスは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 放課後児童クラブ
2. 民間のベビーシッター
3. ほっと子育てふれあいセンター（地域住民による子どもの預かりサービス）
4. その他（ ）

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

問25へ

(2) -1 問24 (2) で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちで最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

就労形態は次のどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 自営業主
2. 会社などの役員
3. 自営業の手伝い、自宅での内職
4. 正社員
5. 派遣社員
6. 契約社員・嘱託
7. その他

(2) -2 問24 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちに最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

どのような職種ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 事務の仕事(一般事務員など) | 2. 販売の仕事(小売店主、店員など) |
| 3. サービスの仕事(調理人、美容師、接客など) | 4. 技能工(職人など)・工場などの現場作業 |
| 5. 専門的・技術的な仕事(医師、教師など) | 6. 運輸・通信の仕事(ドライバーなど) |
| 7. 保安の仕事(警察官、消防士、警備員など) | 8. 管理的な仕事(会社役員、管理職など) |
| 9. 農林漁業の仕事 | 10. その他() |

(2) -3 問24 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちに最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

お勤めの会社の従業員規模は、どの範囲ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(自営業を含む)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 1人~4人 | 2. 5人~9人 |
| 3. 10人~29人 | 4. 30人~99人 |
| 5. 100人~299人 | 6. 300人~999人 |
| 7. 1000人以上 | 8. わからない |

(2) -4 問24 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 急な残業が入ってしまう |
| 2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない |
| 3. 家族の理解が得られない |
| 4. 職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない |
| 5. 職場の理解が得られない |
| 6. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる |
| 7. 子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない |
| 8. 子どもと接する時間が少ない |
| 9. その他() |

問 問 で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 宛名のお子さんの父親の年収について、枠内に具体的な数字をご記入ください(収入がなかった場合は、「0」万円をご記入ください)。(口内に数字をご記入ください。数字は一枠に一字。)

昨年1年間で □□□ 万円くらい

問

問 〃 の(1)または(2)で「3」および「4」(パート・アルバイト等で就労している)に〇をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問34へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問

問 〃 の(1)または(2)で「5以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に〇をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問35へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに〇をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労した
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
→1週当たり □日 1日当たり □□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労した
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
→1週当たり □日 1日当たり □□時間

問

問 34 の(1)または(2)で「2」または「3」に○をつけた方にかかいます。問34で就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できない
- 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
- 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
- 5. その他 ()

(2) 父親

- 1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できない
- 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
- 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
- 5. その他 ()

問

宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない → 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください。いくつでも可)	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない → 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください。いくつでも可)

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった ※母親のみ
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した※母親のみ
- 15. その他 ()

問

子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2. 育児休業給付のみ知っていた
- 3. 保険料免除のみ知っていた
- 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問

問 2 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

問

問 2 の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合は「1」を選択してください。

(1) 母親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

(2) 父親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

問

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □□ ヶ月 希望する取得期間 □ 歳 □□ ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □□ ヶ月 希望する取得期間 □ 歳 □□ ヶ月

問

勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □□ ヶ月

実際の取得期間 □ 歳 □□ ヶ月

問

問 〃 の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方

※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方

※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

問

問 〃 の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に〇をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問

問 〃 の(1)または(2)で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に〇をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに〇をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問

問 〃の(1)または(2)で「2. 現在も育児休業中である」に〇をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰した |
|----------------------|----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰した |
|----------------------|----------------|

8. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についておうかがいします。

問

あなたは、今の生活に、どの程度満足していますか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------|
| 1. 満足している | 4. 不満だ |
| 2. どちらかといえば満足している | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば不満だ | |

問

あなたは、働くことをどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに〇をお付けください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 社会貢献や自己実現のためにも働くのは当然 |
| 2. 収入を得るために働くのは当然 |
| 3. 収入を得るためにやむをえないが、できれば働きたくない |
| 4. 働きたくない |
| 5. その他（具体的に ） |

問

あなたは、自治会などの地域活動をどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに〇をお付けください。

- | |
|------------------|
| 1. 地域で支えあうのは当然 |
| 2. できる範囲の支えあいは必要 |
| 3. できるなら参加したくない |
| 4. 関わりたくない |
| 5. わからない |

問

あなたは、自分の生活の中で誰を一番に考えますか。あてはまるもの1つに〇をお付けください。

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 自分 | 3. 子ども |
| 2. 配偶者 または パートナー | 4. その他（具体的に |

問25 あなたは、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. ことばも内容も知っている
2. ことばを聞いたことはあるが、内容は知らない
3. ことばも内容も知らない

問26 あなた自身は「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」がとれていると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

**** 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)とは ***

1人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

1. 調和がとれている
2. どちらかという調和がとれている
3. どちらかという調和がとれていない
4. 調和がとれていない
5. わからない

9. 自由記載欄

問27 あなたが、日ごろ、子育てについて感じていることがあれば、自由にお書きください。

以上で、すべての質問を終了しました。

お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。